



地域の「記憶」から見えてきた 新しい中芸地域の姿

「林鉄と暮らし」のオーラルヒストリー研究報告会

2017年3月11日(土) 14:00-17:00 参加費/無料

主催/高知大学人文社会科学部

会場/安田町集落活動センターなかやま

後援/中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会、藁工ミュージアム

【挨拶】 吉尾 寛 (高知大学人文社会科学部) 「調査研究の概要・進捗報告」

【講演】 松本志帆子 (藁工ミュージアム) 「森林鉄道の魅力は伝わったか!？」

岩佐光広 (高知大学人文社会科学部) 「日本遺産ストーリー作成で考えたこと」

赤池慎吾 (高知大学地域連携推進センター) 「資料から紐解く林鉄とくらしの姿」

【コメント】 難波美芸 (一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程/日本学術振興会特別研究員DC2)

※そのほか、参加者との意見交換、活動報告パネル、収集資料の公開を予定しております。

調査研究の詳細はホームページをご覧ください。

研究報告会お問い合わせ/高知大学

<http://www.kochi-coc.jp/info/dtl.php?ID=854>

人文社会科学部 TEL.088-888-8012